

患者様各位

医学研究に関するお知らせ

研究の背景

最近新規に開発された「コアグピア APTT-F」が従来試薬「コアグピア APTT-N」と比較すると C 反応性蛋白 (CRP) 検査の影響による活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) の延長が少ないとの報告があり検討を実施します。

研究の目的

最近、開発された「コアグピア APTT-F」の基礎的性能評価・検討と従来試薬「コアグピア APTT-N」との比較検討を行い、有用性の評価をします。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者： 凝固採血依頼のある患者

期 間： 2025 年 7 月 ～ 2026 年 2 月

研究に際し行うこと

現在、使用している APTT 試薬「コアグピア APTT-N」と新規開発された APTT 試薬「コアグピア-F」を使用して基礎的性能評価・ヘパリン感受性・オンボード安定性などの測定の比較を行い、新試薬の有能性を評価します。

患者残血漿検体で APTT 延長・経口凝固薬服用・肝機能障害・高度炎症の患者様検体を対象とした検査を使用し比較検討を実施します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療で凝固検査依頼のあった残血漿・血清を使用するのみなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、検査科下記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会 友愛医療センター

検査科 平良 あかり

電話:(代表)098-850-3811